

■奈良県の平城京跡、福岡県の太宰府跡とともに、日本の三大史跡のひとつである多賀城跡。その多賀城の創成期、政庁などの建物で使われた屋根瓦は大崎市内の瓦窯で作られました。

重弁蓮華文軒丸瓦：[国指定史跡] 大崎山瓦窯跡



# 企画展 大崎市の

# 瓦 窯跡

令和五年

六月十日(土)～八月二十日(日)

■紹介する古代の窯跡や遺跡

- ◆大崎山瓦窯跡…古川
- ◆木戸瓦窯跡…田尻
- ◆下伊場野窯跡…松山・三本木
- ◆名生館官衙遺跡…古川
- ◆伏見廃寺跡…古川
- ◆南小林遺跡…古川
- ◆杉ノ下窯跡…古川
- ◆合戦原窯跡…岩出山

■展示解説

◆六月十七日(土)

◆午後一時三十分から二時

\*申込不要・入館料要

発掘した古代の瓦や窯跡の特色についてわかりやすく解説します。ぜひ、ご参加ください

■開館時間：午前9時30分～午後5時（最終入館受付は午後4時30分まで）

■休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）

■入館料：一般・大学生 230円（180円）

小・中・高校生 110円（90円）

※（ ）内は20名以上の団体料金

※酒ミュージアムとの共通券あり

※「大崎ゆめっこパスポート：対象施設

大崎市松山ふるさと歴史館

〒987-1304 宮城県大崎市松山千石字松山 428

（電話）0229-55-2215（代）（FAX）0229-55-4235（代）